

セ試 5(6)教科 7 科目平均点 (900 点満点 ; 加重平均) は、
文系型 525.1 点 (-39.2 点)、
理系型 529.7 点 (-42.5 点) !

基幹科目の国語、数学ダウンで文・理系型とも大幅ダウン。
英語は筆記＝アップ、リスニング＝ダウンで、ほぼ前年並み。

旺文社 教育情報センター 19年2月7日

新課程入試 2 年目となる 19 年センター試験の各科目の平均点、受験者数等の最終結果が 2 月 7 日、大学入試センターから発表された。

旺文社では発表された科目別のデータを基に、国公立大センター試験の文系及び理系の標準型<5(6)教科 7 科目 ; 900 点満点>の加重平均点等を以下に算出した。

なお、各教科・科目の分析等は後日、「ビジュアルデータ」としてまとめる。

概況

19 年センター試験(以下、セ試)は志願者 55 万 3,352 人(前年比 0.4%増)、受験者 51 万 1,272 人(同 1.0%増)で、ともに 3 年連続の減少に歯止めをかけた。私立大セ試利用入試における現役志願者層の拡大や、専門学校から大学への進学転換の一層の拡大などで、現役と女子の増加が全体を押し上げる形となった。

国公立大のセ試科目は、国立大を中心に 5(6)教科 7 科目(900 点満点)が主体となっている。標準的な受験科目の編成としては、次の 2 タイプである。

文系標準型(900 点満点)＝国語＋地歴＋公民＋数学 2 科目＋理科 1 科目＋英語

理系標準型(900 点満点)＝国語＋地歴・公民から 1 科目＋数学 2 科目＋理科 2 科目＋英語

このため、各科目の平均点と受験者数から割り出す全体の平均点(加重平均)も、文系型と理系型とに分けて算出した。英語は「筆記＋リスニング」の得点率を基に 200 点満点に換算。

- 文系標準型平均点＝525.1 点(前年より 39.2 点ダウン)
- 理系標準型平均点＝529.7 点(同、42.5 点ダウン)

なお、ここでの文系型、理系型の平均点は、私立大型を含む全受験者の加重平均を集計したものである。また、特に理系志望者は、平均点がダウンした物理、化学、地理 B などの選択が文系志望者より多いと想定される。そのため、対前年のダウン幅は、実際の理系志望者においてはこれよりやや大きいと見られる。

英語は前年高得点のリスニングが 3.8 点ダウンしたが、筆記が 3.6 点アップし、「筆記＋リスニング」は 0.2 点ダウンでほぼ前年並み。英語の他は、国語(前年との差。以下、同。- 15.5 点)、物理 (- 9.0 点)、数学・B(- 8.8 点)、数学・A(- 8.3 点)、現代社会(- 7.6 点)、地理 B(- 6.7 点)、化学(- 2.7 点)、生物(- 2.6 点)など、理系科目が軒並みダウンしている中、日本史 B(+ 12.3 点)、政治・経済(+ 3.3 点)、世界史 B(+ 1.5 点)などの文系科目のアップが目立つ。

* 次頁に科目別平均点、受験者数等の一覧を掲載 *

平成19年度大学入試センター試験(最終集計)平均点一覧

<平成19年2月7日 大学入試センター発表>

教科名	科目名	平成19年(最終)		平成18年(最終)		平均点の 対前年差	受験生数の 対前年差	
		受験者数	平均点	受験者数	平均点			
文系標準型平均点(900点満点)			525.1	—	564.3	▲ 39.2		
理系標準型平均点(900点満点)			529.7	—	572.2	▲ 42.5		
国語(200点)	国語	487,424	110.0	482,808	125.5	▲ 15.5	4,616	
地理歴史 (100点)	世界史A	2,120	47.4	1,524	44.9	2.5	596	
	世界史B	91,619	67.8	90,209	66.3	1.5	1,410	
	日本史A	4,176	51.5	4,835	57.6	▲ 6.1	▲ 659	
	日本史B	147,333	67.0	144,959	54.7	12.3	2,374	
	地理A	6,818	53.9	6,383	62.7	▲ 8.8	435	
	地理B	108,798	58.4	110,948	65.1	▲ 6.7	▲ 2,150	
公民 (100点)	現代社会	207,907	50.3	220,731	57.9	▲ 7.6	▲ 12,824	
	倫理	44,442	69.7	43,643	68.7	1.0	799	
	政治・経済	70,043	64.4	62,961	61.1	3.3	7,082	
数 学	数学 (100点)	数学	15,308	44.1	14,004	54.3	▲ 10.2	1,304
		数学・A	353,545	54.1	356,035	62.4	▲ 8.3	▲ 2,490
	数学 (100点)	数学	11,419	30.7	12,187	35.7	▲ 5.0	▲ 768
		数学・B	316,968	48.9	317,357	57.7	▲ 8.8	▲ 389
		工業数理基礎	81	67.0	86	59.2	7.8	▲ 5
		簿記・会計	1,259	53.4	1,071	56.6	▲ 3.2	188
	情報関係基礎	595	62.1	554	59.6	2.5	41	
理 科	理科 (100点)	理科総合B	19,345	62.4	17,375	66.7	▲ 4.3	1,970
		生物	180,010	67.0	177,901	69.6	▲ 2.6	2,109
	理科 (100点)	理科総合A	38,799	57.1	35,244	65.8	▲ 8.7	3,555
		化学	200,001	61.4	197,974	64.1	▲ 2.7	2,027
	理科 (100点)	物理	141,274	64.4	139,620	73.4	▲ 9.0	1,654
		地学	27,561	62.4	26,111	59.3	3.1	1,450
外国語 (200点)	英語	筆記(200点)	503,823	131.1	499,630	127.5	3.6	4,193
		リスニング(50点)	497,530	32.5	492,555	36.3	▲ 3.8	4975
		筆記+リス(200点)		130.8		131.0	▲ 0.2	—
		ドイツ語	125	142.6	106	155.9	▲ 13.3	19
		フランス語	158	141.1	141	134.6	6.5	17
		中国語	485	164.2	397	170.6	▲ 6.4	88
		韓国語	186	147.6	189	155.3	▲ 7.7	▲ 3

<注> 文系標準型平均点(900点満点)は、国語(200点)、地歴と公民2科目受験(200点)、数学と数学の2科目受験(200点)、理科()、()、合わせて集計100点)、外国語(200点)、英語は筆記<200点>+リスニング<50点>の得点率を基に200点満点に換算)の加重平均点。

理系標準型平均点(900点満点)は、上記文系型の地歴と公民を合わせ(1教科として集計100点)、理科を2科目(2科目受験組及び3科目受験組における平均点の高得点2科目から算出した200点)とする5教科7科目の加重平均点。

文系・理系とも、大学入試センター発表の科目別平均点(小数第2位まで)と受験者数をもとに旺文社が算出(小数第1位まで)。

5教科6科目(文系・理系共通の800点満点を900点満点に換算)の加重平均点は、525.0点で、18年より41.8点のダウン。

得点調整は、対象科目間の平均点差の最大が「倫理 - 現代社会」=19.4点で、20点差以内に収まり、実施されなかった。

18年は、旧課程履修者に対する経過措置のデータを除外してある。